

日本心理学会「文化と心理学研究会」第11回講演会

多様化社会におけるホスピタリティ

web社会のコミュニケーション

講師：服部勝人先生

[ホスピタリティ・マネジメントの学術研究の第一人者
東洋大学はじめ数校の大学にての教鞭を経て、現在は共栄
大学客員教授

ホスピタリティ学会会長

日本ホスピタリティ・マネジメント学会顧問

ホスピタリティやマネジメントに関する著書・研究発表・講演

「ホスピタリティ」とは、
「思いやり」「心を込めたもてなし」「歓待」「厚遇」など意味し、かつてはサービス業でよく使われている言葉でした。しかし、最近では医療や介護、オフィスや日々の生活でもホスピタリティの大切さが重視されています。さりげない行動に心が込められると、相手は気持ちよくなり、安心感や信頼感が生まれます。

日時：2018年1月24日 午後13：00~14：30

会場：聖泉大学455教室

主催者：日本心理学会文化と心理学研究会（代表 李艶）

お問い合わせ：聖泉大学李艶研究室

li-y@seisen.ac.jp 0749-43-7524 (直通)